

2022年10月7日

各位

沖縄県労働金庫

観光業をつつむ共助の「輪」支援策に係る 芋ほり遠足の実施について

沖縄県労働金庫（理事長 高良恵一）は、新型コロナウイルス感染症によって人の往来が減り影響を受ける観光業への支援や外出自粛要請で運動会等の行事が中止となった影響を受ける子ども達の笑顔のために、観光バスを利用した「芋ほり遠足」を会員団体所属の保育園・こども園に提供する「観光業をつつむ共助の『輪』支援策」を実施しております。本取り組みは昨年度に引き続き2回目となり、10月から12月にかけて、59団体（バス運行数：72台）の芋掘り遠足を催行いたします。

去る10月6日（木）は、芋掘り遠足の第一陣として浦添市の宮城ヶ原保育所の15名の園児たちが、観光バスにて芋畑まで移動し、芋ほりを楽しみました。

支援策に係るツアーの企画や観光バスの運行を当金庫会員所属企業の旅行会社（株式会社JTB沖縄）やバス会社とし、助け合い・支え合いの気持ちがこもった資金を沖縄県内で循環させ、共感・共助の輪を広げ、福祉金融機関として機能を発揮してまいります。

記

第一陣として出発した宮城ヶ原保育所（浦添市）の様子（2022年10月6日）



八重瀬町の畑にて芋ほりの様子



平和祈念公園にて出発式の様子

後方左から沖縄県労働金庫 高良 恵一理事長、
宮城ヶ原保育所 新垣 あつ子所長。

今回は沖縄バス株式会社の観光バスにて芋ほり遠足を実施いたしました。

以上

【本件に関するお問合せ先】
 沖縄県労働金庫 経営統括部
 経営企画課 担当：知花
 TEL：098-861-1196